

KDKニュース



KDK三つの原則

1. 開拓伝道であること
2. 教会を建てあげること
3. 聖書信仰に立つ、教団、教派との協力

国内開拓伝道会

発行人 中島秀一
〒352-0011
埼玉県新座市野火止4の8の28
電話 048-202-1500
FAX 048-202-1501
振替 00140-6-57493
No.124 2019年9月

「真実な神とその御言葉ゆえに」

KDK委員 福井 誠



正しい方だからです」

(ネヘミヤ記9・7-8)

「あなたこそ神である主です。…あなたは、彼と契約を結び、…彼の子孫に与えられ、…されました。そしてその約束を果たされました。あなたは

既に建てあがった神殿を神殿として機能させるための改革史です。つまり、イスラエルの民にとっても、神が意図する神殿を建て上げるまでの苦労は並々ならぬものであったと、いうことです。そして建て上げたものを崩していく悪の力と戦う、つまり思慮のない王によって持ち込まれたバアル・アシェラ像を取り壊し、偶像崇拜を退け、神殿に全焼のいけにえを献げる場とし続ける努力、つまり神殿を神の赦しの恵みの場とし続ける努力が、そこに語られているわけです。

そして捕囚から帰還したイスラエルの民は、様々な困難に打ちのめされながらも、それらの神殿開拓史、改革史である歴代誌に励まされ、九十年の歳月をかけて、神殿や礼拝の再建を達成していくのです。それらの状況は、ネヘミヤ記、エズラ記に詳しく記されています。

なんと、私たちの苦労は、既に聖書の中に記され、また共有されているのであり、神の誠実と熱心さがこれを完成させたという先例を思う時に、「簡単にあきらめてはならない、よし、もう一度祈りつつ努力してみよう」となるものでしょう。

実際、主の憐みに頼り、神の送ってくださる方々を相手にしながら、教会を建て上げていく開拓伝道は喜ばしいものです。そして神の言葉の真実さをこれほど味わう働きもないことでしょう。皆様の働きも、いよいよ主の言葉の真実さのゆえに確かなものとされていきますようにお祈りしたいと思います。またぜひ、十一月のKDKセミナーで一同に会し、苦労や知恵を分かち合い、日本の宣教を共に進めさせていきたいと思います。お祈りしております。

(玉川キリスト教会 牧師)

最近歴代誌を読みながら、ふと思わされたことがあります。歴代誌は、バビロン捕囚帰還の民に向けて書かれ、その中心的なテーマは、異教の国バビロンから出てきた、礼拝の民の再建にあると言われます。そのような捕囚帰還の民の目線で読んでいくと、ダビデ、ソロモンの物語はいわゆる英雄物語ではなく、神殿開拓史であり、分裂王国時代の物語は、

国内開拓伝道会前委員（現顧問）の佐竹十喜雄先生が、7月19日米国で天に召されました。先生は、前会長泉田昭先生とともにKDKを立ち上げられました。長きに渡る先生のご奉仕に心より感謝申し上げます。この度、委員の村上宣道先生に寄稿して頂きました。

（写真は在りし日の佐竹先生。KDKセミナーにて）



「佐竹先生が勧められた『理念の文書化』」

佐竹先生は開拓から教会形成への過程において、最も良きサンプルとなり、目標となってくださったお方でした。そして先生は、ご自分の経験を生かしてKDKの働きの中心的役割を担って開拓伝道の推進に情熱を傾けてくださったのであります。

また、先生は開拓伝道と教会形成についての良きアドバイザー、そして優れた指導者としても知られていますが、それは単なる理論ではなく、自らが実際に開拓伝道の並々ならぬ苦労を経験されたことと、その苦労の結実としての実績に裏付けられているからに違いありません。詳しくは先生の著書「この岩の上に」でそれを知ることができます。

先生がセミナーなどで、強調して必ず勧めておられたことで印象深いのは「先ず、ご自分の伝道と教会形成の理念を文章化する事から始めるように」とのことでした。それは先生がご自分の理念に基づいて実績を残しておられる実証者であることの故に説得力を持つ言葉だと思われています。

少なくとも、今まさにこの時、この基本を改めて問い直して実践していくことが、先生の遺志を受け継いでゆく一つの道ではないかと思えてならないのです。

村上 宣道（KDK委員）

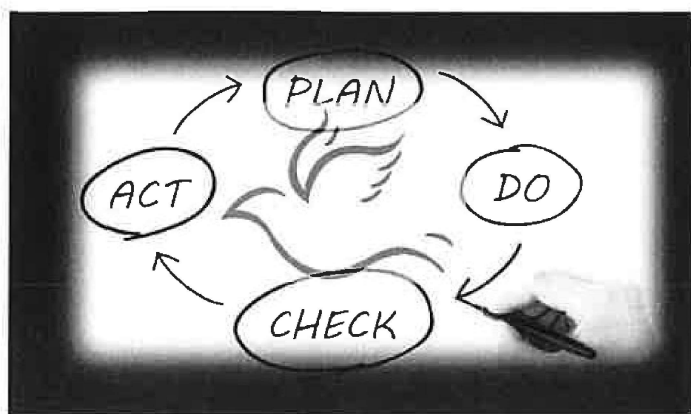
KDKセミナー

ザ・開拓チャレンジ

聖霊の導きによる計画・評価・実行

「恐れなくて、語り続けなさい。黙ってはいけない。わたしがあなたとともにいるのだ。…この町には、私の民がたくさんいるから。」

使徒の働き18章9,10節



日程 2019年 11月25-27日

時間 25(月) 15時集合~27(水)

会場 山崎パン市川クリエイションセンター

講師 KDK委員 (大橋富男、福井誠、諸氏)

セミナー特徴

- ・早割、交通費補助、地方の学びたい方々へ最大の補助
- ・開拓を応援している信徒の方も一緒に参加できる

申込・お問い合わせ：国内開拓伝道会 岸尾 光

TEL 090-2567-0457 (新座志木バプテスト教会内)

住所 〒353-0011 埼玉県新座市野火止4-8-28

Email nsbc@church.ne.jp

開拓・小規模教会特典
参加費割引
交通費補助
(定員制)